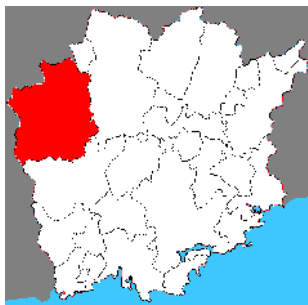


目次

白ポストとは	4
特集 岡山県	5
備前市に林立する白いアレ	6
倉敷市の白ポスト	11
新見駅には白ポストがある	15
熊山駅と白いドラム缶	16
和気にもある白ポスト	17
岡山のその他の白ポストはどうなのか	18
あとついでに岡山県	19
ウェブに見る白ポスト	20
第五回 ああなつかしの「悪書追放」白ポスト	
都道府県別白ポスト事情	21
第六回 山形県・福島県	
これで逃げ	22
第六回 松江乗手形	
シリーズやっぱりなかった	23
第五回 岡山県の一部	
鹿児島県の有害図書規制	24

新見駅には白ポストがある



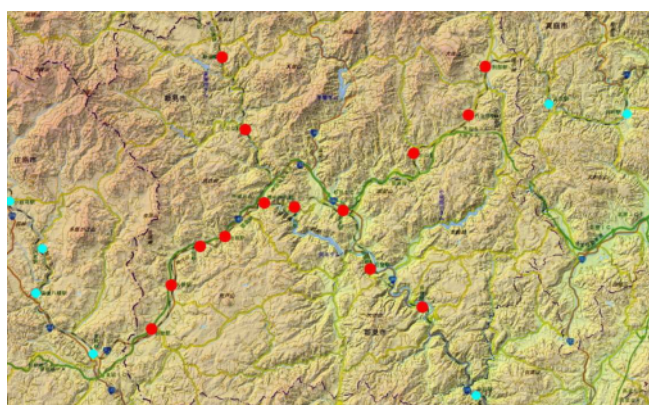
新見市は、岡山県の北西の端にある。山がちな地形で平地は少ないが、峠の手前の最後のまとまった町としてそれなりに栄えてきた歴史がある。現在も、市域を南北に走る伯備線と東西に走る中国道が、それなりの幹線輸送路として生き残っている。町があるというより、町にならざるを得ない地形と言うべきか。

新見駅は、そんな新見市にとって中心の駅である。駅前には飲食店や土産物屋があり、少し歩けばスーパーマーケットもある。町の中心は川向こうの道路沿いであるとは言え、特急が停まるそれなりの駅には違いない。



その新見駅に、白ポストが置かれている。だが、新見市等はその情報を提供していない。しかし、駅を出て左に向かった先の軒下にその箱が置かれていることは間違いない。歩く者の視線は、その先の便所を目指さない限り、進むべき道である右側に反れている。目立ちそうで目立たない箱は、それでもそこに置かれている。

市内の他の駅の状況は確認できてもない。右図⁷の通り、市内には多くの駅が存在する。いずれも僅少な利用者しか残っていないようではあるが、調査の必要はあるということだろう。



⁷ 国土地理院地図(<http://maps.gsi.go.jp/?11=35.014111,133.505859&z=12&base=std&ls=relief%2C0.38&vs=c0j010u0>)の一部を翻案した。

シリーズやっぱりなかった

第五回 岡山県の一部



白ポストの配置に関する情報を公開している倉敷市の場合、山陽本線中庄【1】・西阿知【2】、本四備讃線上の町【4】、水島臨海鉄道西富井【5】・福井【6】各駅には、等しく物件が置かれていなかった。情報は、正しかった。

言わば予定通りの結果があるだけの倉敷市のような所ばかりではない。情報が無い岡山市のような所もある。本四備讃線植松駅【3】・赤穂線大多羅駅



【7】・山陽本線庭瀬駅【8】・宇野線彦崎駅【9】では、物件は発見されていない。だが、これのみをもって市内に物件が存在しないと断定することもできない。



赤穂線長船駅【左の画像】のように、過去の目撃情報に反して物件が見当たらない例もある。この長船駅の場合、同じ市内となった邑久駅前の白ポストが同時期に残存していたことや、駅の大規模な改修があったわけではないと見られることなどから、容易には事情を推測できない。

情報も物件もなかった津山駅【右の画像】のような乗り継ぎのついでがある駅でなくとも存否の確認をするのはなかなかの難事業ではあるが、追々なんとかしてみたいものである。



- 画像と言及あり
- 現地調査報告あり
- 言及あり

